

ご案内

50 公益財団法人 生命保険文化センター

“カリキュラム・マネジメント” に役立つ

中学生作文コンクール ご活用のイメージ

こんなお悩みやご要望、ございませんか？

- ☑ 保険やリスク管理について教えたけれど時間がない…。
- ☑ 作文を通して保険の知識だけではなく、文章力も身に付けてほしい…。
- ☑ 夏休みの課題として取り組み、「気づき」として振り返りまで行いたい…。

すべて
無料

動画など豊富なツールや出前授業でサポートいたします！



5~7月頃
知る



マンガ「生命保険って何だろう？」

マンガで、生命保険のしくみや作文の書き方などが学べます。(冊子での無償提供および当センター HP より電子媒体にてダウンロード可)



当センター職員による「出前授業」(事前学習)



「作文サポート動画」

動画で、社会保険や生命保険、作文の書き方などが学べます。(YouTube にて計 6 本配信、各動画の視聴時間約 4~7 分)



8~9月頃
書く



「作文を書く素材のヒント」

ワークシートで、作文を書くための材料を整理することができます。(A3 版カラーにて無償提供および当センター HP より電子媒体にてダウンロード可)



10~2月頃
気づく



当センター職員による「出前授業」(振り返り学習)

全国どこでも無料で、当センター職員を講師として派遣いたします。クラス単位や連続複数コマ、オンライン開催など、お気軽にご相談ください。



ご提供可能なテーマ(例)

「人生 100 年時代に必要な備えとは？」

「リスクに備える」「成年になるということ」

詳しくはこちら

各種教材の
注文ページは
こちら



【お問い合わせ】

(公財) 生命保険文化センター 生活情報室 中学校担当

[TEL] 03-5220-8517 [FAX] 03-5220-9090 [メール] jitsugaku@jili.or.jp

※出前授業に関する事前のご相談・お問い合わせも承っております。

今知っておきたい 未来のために備えること



第 63 回

中学生作文コンクール 作品募集!

テーマ 「わたしたちの暮らしと生命保険」

例: 「わたしの将来の夢」「わが家の生活設計」「人生 100 年時代に備えて」など生命保険にふれた内容であれば、題名は自由

3Step で書きやすい! 書き方のヒント

Step1 情報を集める

マンガ「生命保険って何だろう?」やサポート動画を見てみよう!!



マンガ



サポート動画

Step2 まとめる

ワークシート「作文を書く素材のヒント」を使って内容を整理しよう。



ワークシート

Step3 作文を書く

原稿用紙 2~4 枚に自分の考えを自由に書いて提出しよう!



応募しめ切り

2025 年 9/8 月

— 当日消印有効 —

学校への提出期限

※個人からの募集も受け付けます

表彰式

2025 年 11 月 21 日(金)



中学生作文コンクール
ホームページ

全国賞

- 文部科学大臣賞 各 1 名
- 全日本中学校長会賞 各 1 名
- 生命保険文化センター賞 各 1 名 [奨学資金 7 万円]
- 優秀賞 5 名 [奨学資金 5 万円]

都道府県別賞

- [1等] 図書カード 8,000 円分
- [2等] 図書カード 5,000 円分
- [3等] 図書カード 3,000 円分
- [佳作] 図書カード 1,000 円分

合計
約 1,000 名

各位

公益財団法人 生命保険文化センター

第63回中学生作文コンクール開催のお知らせ

生命保険文化センターでは、文部科学省、金融庁、全日本中学校長会のご後援、ならびに生命保険協会のご協賛をいただき、今年度も全国の中学生を対象とした生命保険に関する作文コンクールを実施いたします。

先生方や関係者の皆様のご支援とご協力により、本作文コンクールは本年で63回目を迎えます。前年2024年度の第62回は全国779校より合計26,241編のご応募をいただき、第1回の1963年以来の通算応募総数は112万編を超えております。

本作文コンクールは「わたしたちのくらしと生命保険」を大きなテーマとしており、例年「わたしの将来と生命保険」や「我が家の生活設計」などのタイトルで、将来に向け、絆を大切に生活することの重要性について書かれた作文が多く見られます。

ほかにも保険金などを受け取った経験や、生命保険をとおして感じた生命の大切さや助け合いの意味を、生徒が自分の言葉で表した多くの作文に出会っています。

この作文コンクールでは、生命保険について情報収集することになります。ご家族の方からお話を聞くことで、ご家族と普段以上に触れ合う機会につながり、また、インターネットなどで自分で調べる場合も、集めた情報を自分なりに考えて一つの作品に仕上げる、すなわち「情報収集→思考→言語化」という総合的な能力を身につけることができます。

コンクールでご支援いただいた先生方からは、「自分の生活を見つめ直し、課題について調べ、自分の考えをまとめて表現するという良い機会になっている」との評価をいただいております。是非とも本作文コンクールへご参加いただければ幸いです。

以上

〈参考〉中学校学習指導要領における民間保険に関する記載について

2021年度から実施されている社会科「中学校学習指導要領」には、『分野の内容に関係する専門家や関係諸機関などと円滑な連携・協議を図り、社会とのかかわりを意識した課題を追究したり、解決したりする活動を充実させること』と記載され、次のような知識を身に付けることとしています。

(ア) 社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、**少子高齢社会における社会保障の充実・安定化**、消費者の保護について、それらの意義を理解すること。

(イ) 財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解すること。

【解説 社会編】より抜粋

貯蓄や民間の保険などにも触れ、社会保障の充実・安定化のためには、自助、共助及び公助が最も適切に組み合わせられるよう留意することが求められていることについても理解できるようにすることが大切である。

作文のご応募・コンクールについてのお問い合わせはこちらまで

住所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル3階
(公財)生命保険文化センター作文係

TEL 03-5220-8517(直通) FAX 03-5220-9090

メール sakubun@jili.or.jp ホームページ <https://www.jili.or.jp/>

YouTubeの当センター公式チャンネルで作文を書くための動画などを公開しています!

生命保険文化センター
HPはこちら



【主催】(公財)生命保険文化センター 【後援】文部科学省、金融庁、全日本中学校長会 【協賛】(一社)生命保険協会

課題

「わたしたちのくらしと生命保険」

※生命保険(医療保険・介護保険・個人年金保険などを含む)にふれた内容であれば、題名は自由です。

タイトル例 『わたしの将来の夢』『わが家の生活設計』
『人生100年時代に備えて』『もしものときの支え「社会保険と生命保険」』 など

応募規定

原稿用紙 400字詰め原稿用紙2~4枚縦書き A4 サイズ以上(ワード原稿、市販の原稿用紙でも可)
題名/学校名/学年・組/氏名(ふりがな)を明記し、右上ホチキス留めで提出してください。

応募票 ◆同封の「応募票」を作品に添付し、担当の先生を通じて送付してください。
◆応募者多数の場合は、学級名簿を添付いただいても構いません。
◆「担当の先生のご氏名」欄は、フリガナを含めフルネームでご記入ください。
◆個人からの応募も受け付けています。
※個人で応募する場合も、結果通知は学校宛てにお送りします。当センターホームページから個人専用応募票を印刷のうえ、「学校名」と「担当の先生のご氏名」を必ずご記入ください。

応募締切

2025年9月8日(月)〈当日消印有効〉

消印有効日を過ぎたご応募は受付ができない場合がございます。その際、作品のご返却はいたしかねます。有効日前のご応募をお願いいたします。

参加賞

応募者全員に
「**クルトガ スタンダードモデル 0.5mm**」と
「**ユニボールワン 0.38mm (赤)**」のセットを贈呈します。



各賞および賞品

個人賞・学校賞

	個人賞(本人)	学校賞(学校)
全国賞	文部科学大臣賞(1名) 全日本中学校長会賞(1名) 生命保険文化センター賞(1名) 優秀賞(5名)	賞状と奨学資金 7万円 賞状と奨学資金 5万円
都道府県別賞(約1,000名) ※原則、各都道府県ごとに選出しますが、応募状況や作品レベルにより該当者なしとなる場合があります。	賞状と図書カード ※1等(8千円)、2等(5千円)、3等(3千円)、佳作(1千円)	現金または図書カード 5万円 なし

多数応募校賞

30編以上ご応募いただいた学校に、学校備品代として現金または図書カードを贈呈します。是非、学校・学年単位でご応募ください。

提出作品数	30~49編	50~99編	100~149編	150~299編	300~499編	500編以上
金額	10,000円	15,000円	20,000円	30,000円	50,000円	70,000円

新 学校取組賞

全校生徒数が一定数以下の学校を対象として、応募率が50%以上の場合に、学校備品代として現金または図書カードを贈呈します。是非、学校・学年単位でご応募ください。

提出作品数	全校生徒数	応募率	金額
29編以下	1-58名	50%以上 80%未満	5,000円
		80%以上	10,000円

※1. 多数応募校賞と学校取組賞の重複受賞はできませんので、あらかじめご了承ください。
※2. 学校取組賞に該当する場合は、作文コンクール開催年度の全校生徒数がわかるものとして、学校のHPに掲載されている全校生徒数の箇所を印刷したもの、または全校生徒数を証明する所定の書式を当センターHPからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、応募票および作文と一緒に提出ください。応募締切までに提出がない場合、学校取組賞の対象とはなりませんのでご注意ください。